

(社)日本アマチュア
オーケストラ連盟



—— じゃお ——

VOL. 40

発行所
(社)日本アマチュア
オーケストラ連盟

発行責任者
森下元康

〒441-8028
豊橋市立花町46光陽ビル3F
電話(0532)33-6885
FAX(0532)33-6875
e-mail : jao@sala.or.jp



Aオーケストラ チャイコフスキー：交響曲第4番 指揮：パヴェル・コーガン ゲストコンサートマスター：三浦章広



Bオーケストラ マーラー：交響曲第1番「巨人」 指揮：岩城宏之 ゲストコンサートマスター：パヴェル・ボガチュ



Cオーケストラ チャイコフスキー：幻想序曲「ロメオとジュリエット」 指揮：パヴェル・コーガン ゲストコンサートマスター：三浦章広

第二十六回 全国アマチュアオーケストララフェスティバル 金沢大会
心に響いた日本海のハーモニー

第二十六回全国アマチュアオーケストラフェスティバル「金沢大会」

写真と寄せ書きで綴る

三日間の記録

▼一日目(七月三十一日(金))

二十六回目を数える「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」が、北陸地方初の会場となった金沢でスタートした。ホストオーケストラとなった石川フィルハーモニー管弦楽団の方々の万全の準備体制のもと、全国から参集した参加者達は暖かい歓迎を受けた。

大会一日目は受付の後、早速総合練習に取りかかり、A・Cオーケストラはバヴェル・コーガン氏、Bオーケストラは岩城宏之氏の代棒として田中一嘉氏がそれぞれ練習を進め、大会初日から熱の入った充実した練習を展開した。

練習終了後には、石川フィルの方々の配慮でパート別に懇親会が開かれ、旧交を温めたり、新たな顔ぶれを歓迎したりして、一日目の夜は更けていった。



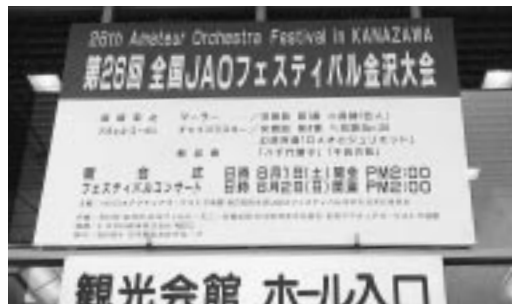
日本海を思わせるお揃いの青いTシャツで出迎えてくれた石川フィルの皆さん。受付はとてもスムーズで、指示も明確でした。見事な運営手腕に脱帽。



バヴェル・コーガン氏による練習風景



田中一嘉氏による練習風景



▼二日目(八月一日(土))

大会二日目は、午前中の総合練習に続き、開会式が行われた。各氏からの挨拶の後、石川フィルハーモニー交響楽団・金沢邦楽アンサンブル・石川県合唱協会の三団体合同による歓迎演奏「八千代獅子」が披露された。石川フィルのメンバーは定員超過のため、この歓迎演奏のみの参加になってしまったが、歴史の街金沢らしい素晴らしい演奏であった。また森下JAO理事長から、昨日から同時開催されている国際交流会議において、「世界アマチュアオーケストラ連盟」が設立されたとの報告があった。

その後の練習ではBオーケストラはいよいよ岩城宏之氏による総合練習となり、A・B・Cオーケストラとも緊迫した練習が続いた。

午後七時からは盛大にレセプションが行われ、コンサートの成功を祈ってお互いに杯を交わし、激励した。



レセプション 村上JAO副会長による乾杯



開会式 森下 JAO 理事長からWFAO設立の報告がありました



レセプション ホルンアンサンブルもありました



レセプション オーレ・ビヨルンセン氏によるWFAOメンバー紹介

▼三日月(八月二日(日))

大会三日月、午前中最後の総合練習を終え、いよいよ本番。満場の客席の中、高円宮殿下にもご臨席賜り、各オーケストラともに熱のこもった快演をした。
その後の閉会式では今大会実行委員長の大村氏より来年の市川大会実行委員長の時田氏に大会旗が渡され、金沢の熱い三日間は幕を閉じた。



大村松雄氏指揮による歓迎演奏



大村氏より横田氏に大会旗が手渡され
金沢大会は盛会のうちに閉会した



岩城宏之氏による総合練習 ゲストコンサートマスターはパベル・ボガチュ氏

御 礼

第二十六回全国アマチュアオーケストラフェスティバル金沢大会
実行委員長 大村 松雄

大村 松雄

二年間の準備
石川県では次のような夢がありました。
伝統的邦楽アンサンブル、オーケストラ、県民合唱団の合同演奏と、そしてロシアとの国際交流、それらの集大成としてのJAOフェスティバル金沢大会です。

平成八年七月、「オーケストラと少年少女公演」に姉妹都市イルクーツク州立交響楽団を招聘し、さらに石川フィルハーモニーと邦楽アンサンブルが加わって、国際色豊かな演奏会を実現しました。
翌年十月八日、石川県代表団はイルクーツク交響楽団、ペテルブルク交響楽団、モスクワ国立交響楽団との共演の夢を果たすためロシアの大地へと飛び立っていました。

海外演奏の趣旨には、かつて天才ヴァイオリニストとしてその名を世界に馳せたレオニード・コガンの子息パヴェル・コガン氏を第二十六回JAOフェスティバル金沢大会へ招く意図も含まれています。

いま何故オーケストラなのか
終戦直後の金沢のオーケストラ界は、無声映画の舞台音楽シネマ楽団が編成されてはいましたが、内容ではお隣り富山県に十年は遅れていました。
昭和四十七年、大阪フィルハーモニーを招き初の「第九公演」を企画した折にも、第九の知名度は皆無、第九とは日曜大工か、蓮如(れんにょ)上人の法要かなど質問が出る笑えない事実がありました。

このような時期、石川フィルハーモニーはオーケストラに恵まれない地方の子供たちと一緒に歌おうと呼びかけて昭和四十八年に結成しました。
以来、ユニークなオーケストラと少年少女公演や邦楽との共演を継続していますが、全国の高いレベルと大編成オーケストラを市民に知ってもらうため、今回の企画となったわけです。

成功した金沢大会三つのテーマ
(その一)世界アマチュアオーケストラ連盟が金沢大会を機会に設立されました。
(社)JAO連盟のご努力によるものですが、金沢市長のあいさつにもありましたように、金沢市で誕生しましたように、この上もなく喜びと致しております。

(その二)城下町金沢に相応しく石川フィルと邦楽アンサンブルが合同で歓迎ステージを飾りました。
懇親会の席上、今後開催の持ち味で歓迎演奏を組み入れたらと、話題がはずみましたが喜んで頂いて感謝しています。

(その三)フェスティバル演奏会では初の外人指揮者を迎えたことです。
前述のレオニード・コガンの息子ということで、金沢大会に多くの参加希望が集ま

り、結局JAO理事長森下元康氏のお知恵で幻想序曲「ロメオとジュリエット」を(C)オーケストラとして追加し、皆さんに再アンケートをとるご迷惑をかけたました。
しかし、その後頂戴するお便りによりまずと、チャイコフスキーを本場のコガン氏の指揮で演奏出来たことの感激の返礼が多いのです。よかったですと思いました。

さいごに
パヴェル・コガン、岩城宏之二氏を迎えて二日間のレッスンとGPを経て直ちに本番という奇跡なスケジュールにも拘らず、(A)(B)(C)JAOオーケストラ各位が両匠の棒さばきのもと、堂々と長時間の演奏を成功へと導いて頂きました。

その成果はライブ録音され、オリジナルCDとして完成されています。まぎれもない成功の証の記録として、参加者の心につまでも残りますことを深く念じて、この度の金沢大会成功の御礼と致します。



閉会式での大村氏の挨拶

今の気持ちも一言!

JAO事務局です



刈谷市民管弦楽団です。

ハースが1人もいない!!

誰かたすけてー

が本気でいいからさよー...

即日トップになれます!!

皆さんおつかれさんです!

また弾きに来いごー!

吹響伝呼各

○今日ばかりで爆烈します! さうご期待!

我孫子市民フルクラン 西内

○マラーのすだし100年後の世紀末は岩城さんと共に時間を共有できて私は幸せです。長崎 Vc 片岡尚孝



○初のチャイコ4です。みんなとできて大変よかったです。来年はまた来たいです。夏は岡崎(谷平)さん

○初参加です。とても良い経験ができました。奈波交響楽団の森永再平

○チャイコのNo.6, 5ときて、16年間でNo.4にたどりつきました。今日も頑張ります! 習フル 堀越秀男

○堀越さんと同じで、18年目でやっと4番が出来てうれしいです。思い出に残る演奏会になる様、頑張ります。中野区民交響楽団 小向勝己

○求む!! 全パート。経験不問。東京方面へ転勤の際は、埼玉に住んで戸田響に入ろう!! ますます。戸田交響楽団 多田佳直(Tuba)

○初めてJAOに参加しました。各地がいろいろ、しかも同じ楽器を吹く者同士と知り合えて良かったです。来年また来ます。岩手県民吹奏団 藤川政美(Tuba)

○11月29日 JAO東北地区弦楽711ニックあります。(山形) みなさん参加して下さい。山形フル11-モニー 新村由智美(Cb)

○マラー初体験!! 念願叶い感謝!!
12/13. 我孫子市民コンサート. バッハ/スクリヤーン「100サバリアとスケルツォ」/ラウレンス「展覧会の絵」
これと皮パプリの20c末は大企画を計画しています
団員急募!! とくに Vc. Kb. Ob.
我孫子市民フル11-モニー

どこのフルで勝負!? (W)川合正哉

三浦(40Y)の吹奏楽団 (Break Breaks Studies)

岩手県民吹奏団 藤川政美

おつかれさまでした。

来年また会いましょう。奈良響c.b. 森永 哲

たのしかった♡
コーガンさん優しい♡

楽しかった♡
1stオボエの2ndお友...
また来年も出てほしい♡
コーガンの三浦先生♡
楽しかった♡ Kariyama T. (449)
お友達♡

さあ、寿司(川)に行くゾー——っ!!

石川フルのみなさんと
一緒にのめり込ませ!!
楽しかった
のめり込ませ!!
お友達様でした!

今日の教訓: 吹き過ぎるのはおバカさん
"ロミジュリ" 楽しかったのは私かお友...
某フル吹き
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...
参加者の皆へ

Павел Коган

石川フルのみなさん
お友達様でした。
楽しい2日間がで
きました。

コーガン先生
コーガン
Vn 高野 T.M.F

三浦先生おじいちゃんお友達です。
ぜひうちのオケに来てコンサート
して下さい。
とても楽しかった♡ 来年にも思い出です。
(4)

岩城先生、ありがとうございました。
とてもエキサイティングでした。
B.M. 大阪市長の
B.P.M. 湯浅 由美子
(日本打楽器協会関西支部会員の)

アキコ 2222222222222222
高野 T.M.F
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...
(お友達様からドゥアポンはしりて下さい...)

岩城先生。
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...
(指) 高野 T.M.F
Perc. 国田 博子
(77-110B)

たのしかったです!
Thank you for this
wonderful experience
in your country.
Fit My-Grace
Hayley Tull (キリシ)

とても楽しく吹か
せていただきました。
soloでヨクってしま
うけません。
またお会いしまし
ょう

We thoroughly enjoyed
this festival in Kamazawa
which was a truly wonderful
experience! Vielen Dank!
Alexander Ditt
Soloist (Ginny)

Jouko Schwanemann
コーガンさん、三浦先生。
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...
2nd Vn の皆さん、そして、アキコさんに
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...
本当にありがとうございました
C.M. 2nd Vn 鶴見 智枝
(01B)

BASS
三浦先生
阪 真由子
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...
お友達様からドゥアポンはしりて下さい...

A.C オケ
Oboe 1st
切石 史子

コーガンの
お友達様から
ドゥアポンは
しりて下さい...
A.C.M.
Oboe 2nd
水間 明子

来年の夏は千葉県市川市で

お会いしましょう

第二十七回全国アマチュアオーケストラフェスティバル市川大会

実行委員長 時田 雄

毎年夏になると会社に休暇を出し、いつもの生活を離れ、日本全国からオーケストラ好きが楽譜を抱えて飛行機や列車や車にとび乗り、ひとつの会場に集まってきました。

初めて参加した仲間、顔見知りの仲間がそれぞれの場所に座り、演奏会へ向けての短いしかし充実した練習が始まります。

一九七三年第一回豊橋大会、一九七四年第二回広島大会から昨年の第二十五回浜松大会、今年の第二十六回金沢大会に至るまで日本各地の会場で超一流の指揮者による感動を呼ぶ名演奏と、地域文化を担う団体としての相互研鑽の場と、経験も年齢もさまざまなお友達の仲間の深夜までの音楽談議が繰り広げられてきています。

そして閉会式で行われる次回開催地への大会旗の継承は来年の大会への期待の始まりでもあります。

すでにお知らせしているとおり、来年の第二十七回全国アマチュアオーケストラフェスティバルは千葉県市川市で、市川大会として開催されることになりました。開催日は平成十一年八月六、七、八日の三日間、ホスト役は私も市川交響楽団が担当いたします。

街で、東京駅から電車に乗って三十分足らずで着ける大変交通の便利なところ。会場はJR総武線本八幡(もとやわた)駅から徒歩十分の市川市文化会館でオーケストラの吹奏、三面舞台と千九百四十五人収容の大ホールを中心に小ホール、リハーサル室、大会議室を使って練習、リハーサルを行います。

このほか八月七日の研究協議会では講師を招き、弦楽合奏の公開クリニックを予定してアマチュアオーケストラの練習方法を検討する場を持ちたいと考えています。もちろん懇親会、練習後のお楽しみのお会場も毎週下見を兼ねて準備中、市川の三日間を演奏とお酒と音楽談議で埋めつくしたいと計画を練っています。

参加募集要項については来年(平成十一年)二月頃にJAO加盟各団体の代表者宛お送りする予定です。また、市川大会のご案内はインターネット市響ホームページでもご覧になれます。
http://plaza28.mbn.or.jp/~ichikyoyo/
e-mail: ichikyo@acmbn.or.jp

指揮者と曲目はスロヴァキア・フィルの首席指揮者兼音楽監督、新星日本交響楽団の首席指揮者を務め、第一回国民文化祭(一九八六年東京、虎ノ門)で感動的な「新世界交響曲」を指揮した、オンドレイ・レナルト氏にドヴォルザーク作曲「交響曲第七番」を、アマチュアオーケストラの指揮経験も多い金洪才氏にレスピーギ作曲交響詩「ローマの祭」を、また千葉県出身の田久保裕一氏にオーブニングの曲をお願いしています。

第27回全国アマチュアオーケストラフェスティバル「市川大会」
1999年8月6日(金)～8日(日) 於、市川市文化会館

おまちしています。

99 8/6～8
JAO 市川大会
ドヴォルザーク
交響曲 第7番
レスピーギ
ローマの祭
ほか

市川交響楽団

金洪才 先生に
会いに(いっ弾に)行き
てお楽しみヨロシク 美由紀
(倉管) 美幸

楽しくすごせる
3日間に
します。

市川には
観光名所やいっ
いっ! ト情ほ
厚いぞ!!
お待ちにマッ

思いっきり
弾きまくり
しましゅう
吹きまくり、飲みまくり

市川には
観光名所やいっ
いっ! ト情ほ
厚いぞ!!
お待ちにマッ

市川交響楽団

P.S. 今年は300名を超える
同連年の最大規模です。
(おき)



World Federation of Amateur Orchestras

世界アマチュアオーケストラ連盟(WFAO)

設立総会

一九九八年七月三十一日から八月二日にかけての、第二十六回全国アマチュアオーケストラフェスティバル金沢大会と併催される形で、世界アマチュアオーケストラ連盟(WFAO)の設立総会が開催され、WFAOが八月一日に結成された。以下はその会議の報告である。

第一会議：社会教育センター
参加国のオーケストラ活動の現状報告
オランダ、ヨーロッパオーケストラ連盟、チェコ、シンガポール、アメリカ、ノルウェーの順

第二会議：社会教育センター
引き続き現状報告
スコットランド、イギリス、南アフリカ、オーストラリア、ドイツ、ヴェネズエラ、日本の順

第三会議：社会教育センター
この会議より具体的な討論に事務局について
事務局は永久に日本におくのではなく、各地に会議や事業の開催地が移動することが望ましい。日本はあくまで暫定的な世話役である。

組織について
「開かれた組織」であること
を世界にアピール。国を超えた組織(現在のEAOやEAYO)であることを明記する。投票権について長時間紛糾。委員長一名、副委員長三名を全会一致で決す。投票提案は委員を通じて行う。

資金について
今後国際的なスポンサーを手

分けて協力要請する(現在はNECが支援)。当面、会費はとらず、事業の際は別途考える。名簿職について

国に関係なく、国際的に著名な音楽家や役職の人。(例えば前国連事務総長のようなど) 会長・副会長については、経済支援をお願いする。事務局のある国によって柔軟性をもたせ

名譽パトロンのような皇族、貴族の立場の方にも働きかけ。(高円宮様についての海外委員の信望が非常に厚かった) 会員の拡大と広報について
本年度未だにWFAOのホームページを作る。並行してニュースレターの「WFAOジャーナル」を発行する。

各地域、国のフェスティバルを紹介し、最新の動向がわかるネットワーク作りをしたい。
ホームページやWFAOジャーナルによる会員申込の受付各国委員による呼びかけを積極的に展開。
ホームページは英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語のバージョンを委員の協力で作成

入会団体について

政治的、宗教的な色彩を排し、純粹に音楽団体として活動していることに注意して勧誘する。

第四会議：社会教育センター
WFAOの誘致
ヴェネズエラから二〇〇〇年のWFAO会議を誘致したい旨の申し出があった。森下委員長、トッド副委員長、コロソ委員で同国を訪問、視察し、可能な役員改選と二〇〇一年古屋での世界フェスティバルの準備をする。

一九九八年のJAOフェスティバルへの招待
WFAO会員から第二十七回JAOフェスティバルへの招待ブレイヤーを紹介してもらう。

第五会議：社会教育センター
WFAO設立宣言ならびに署名
委員全員の署名ならびにショートコメント、報道関係に発表

第五会議終了後、海外からのメンバーを二つに分け、JAOメンバーとの懇親会を開催。国情や音楽感の違い、悩みなどが和やかな雰囲気の中、話された。

WFAO告知板より

WFAOの会員に登録しよう
手続きの方法
(一) FAXで登録する。
「WFAOジャーナル」に付いているアプリケーションソフトをダウンロードし、FAXするだけ。
(二) ホームページで登録する。
WFAOではホームページを開設準備中です。アドレスは次の通り
<http://www.wfao.org/>

ここを開くとアプリケーションフォームがありますから、そこへ記入すれば登録できます。
WFAO会員登録や会費は全て無料です。
(一) 世界のアマチュアオーケ

ストラの情報を知ることができ
ます。
(二)「WFAOジャーナル」を送ります。
(三)「WFAOジャーナル」への投稿やホームページへの意見や自分の活動活動PRができます。
(四) 各国のフェスティバルへの招待を受けることができます。例えば、社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟(JAO)では、毎年夏のアマチュアオーケストラフェスティバルに海外から二十名程度のメンバーを招待しています。宿泊、食事を加え、日本までの旅費の一部を補助します。
(五) 楽譜等の情報を知ることが
できます。
コンサートのために外国の作

作曲家の曲を演奏したい場合、WFAO会員同士のネットワークで楽譜を手に入れます。
(六)二〇〇一年に日本で開催される「ワールドアマチュアオーケストラフェスティバル」に参加できます。
WFAOの一九九九年の予定
八月の第二十七回市川大会に演奏者を招待し、さらに委員長、副委員長による実行委員会実施

WFAO委員ならびに組織と事務局

	氏名	国名	所属団体
会長	Nobuo Kamino 神野 信郎		社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟会長
委員長	Motoyasu Morishita 森下 元康		社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟理事長
副委員長	Gerbrand Kotting ゲルブランド・コッティング	オランダ	ヨーロッパアマチュアオーケストラ連盟会長
	Anneke Van Nes アネッケ・ヴァン・ネス	オランダ	ヨーロッパ青少年オーケストラ協会会長
	Paul Todd ポール・トッド	アメリカ	ネブラスカ大学オマハ校名誉教授
委員	Jose Antonio Abreu ホセ・アントニオ・アブレウ	ベネズエラ	ベネズエラナショナルユースオーケストラ音楽監督
	Ole Bjørnsen オーレ・ビョルンセン	ノルウェー	ヨーロッパ青少年オーケストラ協会名誉会長
	Richard Chester リチャード・チェスター	スコットランド	ヨーロッパ青少年オーケストラ協会常任委員
	Eric Colon エリック・コロソ	日本	JAO国際交流委員会顧問
	Joachim Conradi ヨアヒム・コンラーディ	ドイツ	ドイツアマチュアオーケストラ連盟理事長
	Stephen Hobson スティーブン・ホブソン	アメリカ	アメリカ音楽教育者評議会委員
	William Jones ウィリアム・ジョーンズ	アメリカ	アメリカオーケストラ協会委員
	Peter Moore ピーター・モア	オーストラリア	西オーストラリア大学オーケストラ音楽監督
	Robin Osterley ロビン・オスターリー	イギリス	イギリス音楽団体連盟会長
	Heinz Rosner ハインツ・ロスナー	南アフリカ	ヨハネスブルグドイツオーケストラ指揮者
	Svetlana Vlahovich スベロラナ・ウラホビッチ	カナダ	カナダナショナルユースオーケストラ事務局長
	Michal Vodák ミカル・ボダーク	チェコ	チェコアマチュア交響楽団協会会長
	Wong Ho Chong ウォン・ホー・チョン	シンガポール	シンガポールユース事務局長
	Yukio Yokota 横田 行雄	日本	JAO国際交流委員会委員長

事務局：社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟
〒441-8028 愛知県豊橋市立花町46 光陽ビル3F
TEL. 0532-33-6885 FAX. 0532-33-6875
E-mail : wfao@sala.or.jp



第二回BDLO交流研修会に六名が参加

ドイツアマチュアオーケストラ連盟 (BDLO、ヨハハム・コンラートイ会長) と JAO の友好提携条約に基づく交流研修会が本年も、去る五月二十九日から四日間に渡り開催された。

開催場所は BDLO の、この研修会のホームグラウンド、ヴァイカースハイムで、ローテンブルクから北に約二十五キロとところにある美しい街である。今回参加したのは、横田行雄 (副理事長 Vln) を団長として、千葉市管弦楽団の久保麻美子さん (Vn)、後友会管弦楽団の高橋良昭さん (Vn)、関西シティフィルハーモニー交響楽団の山科孝生さん (Vn)、南田順子さん (フルト)、の奏者と、同行した寺部信行事務局長の六人である。

'98 BDLO に参加して

団長 (市川交響楽団) 横田行雄

本年一九九八年は JAO にとってグロバルな意味で記念すべき年となった。世界連盟の発足であり、青少年オケがヨーロッパツアーで成果を挙げたことである。

その中で、既に交流が始まっている BDLO (ドイツアマチュアオーケストラ連盟フェスティバル) に本年も招へいを受け参加した。その中でフェスティバルの在り方について、彼らの違いを若干記したいと思う。

ドイツでは毎年同じ時期、同じ場所での開催となる。もっとも昨年だけは会場の都合でハンメルブルクでの開催であったが、通常はロマンチック街道近くのバイカースハイムが会場である。イースターの五十五日後、聖霊降臨祭の休日がその日である。凡そ五月の下旬で、新緑の一斉に花が咲き競う最高の季節で、日本のゴールデンウィークと言ったところ。四日間連続して休みに入る。その時を待って全国各地からプレーヤー達が三々五々と集う。何よりこの催しは自然体であることを強く感じる。演奏を楽しむにだけ集り、

運管も自分達一人一人が自主的に行う。四日間練習はハードである。朝昼晩食事の時間を除いてフルタイム、八時間、小生はフランクの交響曲の参加だったが、帰国してもしばらく頭の中で音楽が鳴っていた。

自然体で形にこだわらない事は会場にもある。練習時は温室風の大きな平上間の施設だが、ここが即、本番の会場となる。ヘルサイユ宮殿風な広大な庭の一角のこの場所は一切余計な邪念を取り払って音楽に専心出来るのである。素晴らしかった本番の演奏後、その余韻をいつまでも楽しむ様にレストランのガーデンでの一ときの語らひは誠に至福の時である。この開放感は素晴らしい。



「アパラチアの春」の発表会

「BDLO 研修会」の感想

千葉市管弦楽団 久保麻美子

今回、私は初めて BDLO 研修会旅行に参加しましたが、たくさんの感動に包まれて多くのものを得た素晴らしい旅行でした。言葉が思うように通じなくても四日間のキャンプで音楽を通してコミュニケーションをとれた様な気がしました。外国の方達とこのような形で親交を深められて大変嬉しく思いました。ドイツのアマチュアの方々は、結構高齢の方も多く見かけられましたが、皆さんが楽しそうにそして真剣に音楽に取り組んでいられる姿勢が大変

印象的で私も見習うべき所がたくさん感じられました。日本のアマチュアオーケストラはドイツに比べれば、まだまだ歴史は浅いですが、将来はあのようなくとも四日間のキャンプで音楽を通してコミュニケーションをとれた様な気がしました。外国の方達とこのような形で親交を深められて大変嬉しく思いました。ドイツのアマチュアの方々は、結構高齢の方も多く見かけられましたが、皆さんが楽しそうにそして真剣に音楽に取り組んでいられる姿勢が大変

BDLO 研修会に参加して

後友会オーケストラ 高橋良昭

五月下旬から六月にかけてドイツのアマチュアオーケストラ連盟の研修会に参加した。今年で行われた。この町はローテンブルクから北西に直線距離で二十五キロ程の、都会の喧嘩から離れた静かな田舎町である。森と葡萄畑の丘に囲まれた谷にタウバー川が流れ、貴族ホーエングローエー家のルネッサンス式宮殿やベルサイユ風の庭園が、ローマ軍の侵攻に対抗するための城郭に守られてきた美しい古都でもあり、恰もタイムスリップして現代から十七世紀に抜け出てきたような景観があった。その宮殿が練習場であった。

参加者は百三十人位で、フランクの交響曲とコーブラントの「アパラチアの春」の二曲に別れ、九時、十二時、二時半、五時半、七時、九時とかなりハードな練習があり、最終日の四時から演奏会といったスケジュールであった。

私はコーブラントの方に入口が、指揮者リヒャルト・フーゲイ氏の指導は、短い練習期間のためか、総合的と言うよりは分析的といった方が良いかもしれない。練習はなかなか厳しいが、練習後の酒場では、一緒に飲んでいても気の置けない人柄でお陰様で楽しい毎晩であった。

私はコーブラントの演奏は初めてで、和音の変化や変拍子の構成に戸惑った。しかし、私の日常性の中ではやりたい音楽の範疇には入らないこの曲が、今ではキャンプ生活の様な背景と共に忘れられない曲になっている。それだけこのキャンプでの生活や学習は私の音楽にとって大きな意味があったということであろう。

このような音楽と個人の関わり合いの様相は百人百様だが、私を例にとりて趣味に凝縮されたが、よく、いい趣味なんです。とかが「好きなんです」などと言われることがあるが、その度になにかその人と共感をもてないような断絶感、幻滅感さえ感じることがある。

好きだから、楽しいから、気軽に、無理しないで程々に、勝手に楽しんで下さいと言われているような気がするのは、おそらく私の勝手な思い込みなのかもしれないが、趣味とか道楽的な価値観、美に人間の根元的な価値観、美に人間の根元的な追求、感動と生への衝動といったものへの契機を感じられないからである。しかも皮相的であり閉鎖的であり、差別的である。音楽には人の心の深層に浸透して広範囲の人間の心共通の感動と価値を創造し、人格を形成する力がある。ニーチェは音楽に言語以上の力を見いだしている。



今回の研修旅行に参加した左から南田 (Hr)、久保 (Vln)、山科 (Hr)、横田 (Vla)、高橋 (Vn) の皆さん

また音楽には国境がないといわれるように開放的である。しかし、通信網交通網の発達もた、人間の意識は極めて保守的で閉鎖的であり、「趣味」はこのような人間の閉鎖的な日常性の意識の中で生き続けるものである。

更に、「プロ」との絶対的な安易で必要以上の区別を表す点で差別的である。勿論、アマチュアは音楽で生計を立てることは出来ないし、私もプロに対する尊敬の念を持っているが、そんなことは人から言われることではないし、こちらから好んで言うことでもない。音楽を享受し、追求し、発表し、交流することにプロ、アマの区別は必要ないだろう。

このように、私自身の音楽との関わり方から言うと、アマチュアといえども自らに閉じこもることなく、機会を捕らえて積極的に飛翔すべきではないだろう。

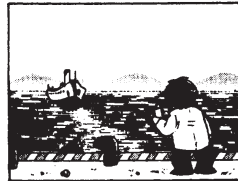
このような意味で、日本アマチュアオーケストラ連盟の今回の企画をされた方々に対し深甚なる敬意を表すると共に、旅行中に頂いた様々なご支援に衷心より感謝を申し上げる次第である。



漫画・事務局達!

長崎交響楽団 Nagasaki Symphony Orchestra

The NSO updates !! JAO edition
Editor : Yuichi Hamada, M.D.
Co-Editor : Yuka Nishioka



by Yuka Nishioka

長崎交響楽団について (<http://prs.mh.nagasaki-u.ac.jp/hamar/html/music.html>)

今年、創立27周年の長崎市のアマチュア・オーケストラです。年2回の定期演奏会、秋には県内各地(半分は離島。4コマ漫画参照)を訪れる巡回演奏会などが主な活動ですが、オペラ公演の際、オケ・ピットにはいることもあります。1995年夏には、創立25周年記念事業の一環として渡米し、ミネソタ州セントポール市にて長崎市との姉妹都市40周年記念の交歓演奏会を開催しました。帰国後、同市のアマオケであるセントポール・シビック・シンフォニーと話し合いを重ね、1996年3月、日米初の「姉妹オーケスト



ラ」協定を締結しました。今年、彼らを長崎に迎え、計3回の演奏会を行う予定です。団員は76名です。教師、医師が多く、病院事務もいるので、総合病院の様相を呈しています? ちなみに診療科は、内科、整形外科、産婦人科、眼科、麻酔科、形成外科などとなっています。演奏会中に具合が悪くなったらどうぞ!

巡回演奏会では毎回必ず何かのトラブルが…。この時には団員数十名が港に取り残され、船の中と外で大パニック。しかし特筆すべきはこの原稿の制作者である某打楽器奏者でしょう。彼は二日酔いで船にも乗れず、本番ギリギリに入ったホールで一人ゲネプロはまだかと練習していたらしい…

年内の演奏会の紹介

- 10月7日：グラバー園での演奏会 (麻酔学会)
- 10月15日：セントポール・シビック・シンフォニー (SPCS) 単独演奏会
- 10月17日：SPCS子供のための演奏会
- 10月17日：SPCS=長響合同演奏会
- 11月22日：巡回演奏会 (宇久島)
- 12月11日：定期演奏会 (音楽連盟と共催)

〒850-0054
長崎市上町1-35 NBC別館7F
長崎交響楽団事務局
Tel : 095-820-1029
Fax : 095-820-1081



日本全国アマオケ街道

私の町

私のオケ

シリーズ第一回



戸田交響楽団

気合入れの合い言葉は「とりゃー!」「だりゃー!!」

毎週日曜日の練習には車で、電車で、自転車で、楽器と楽譜と子どもを連れた面々が集まってくる。椅子と譜面台を並べ、ウォーミングアップをする光景。変わらぬ風景だけれども、いつも何かが違う。今年、創立23周年。第25回記念定期を11月に控えた我が「戸田交響楽団」……。

年2回の定期的のほかにアンサンブルを中心とした「サロンコンサート」、合宿、親睦会、運営委員会などなど、活動内容は様々。毎年充実した取り組みが功を奏しているのか、最近では近年希に見る新入団員ラッシュで嬉しい悲鳴が連発中です。

何事にも一生懸命の戸田響は練習・運営・演奏会はもちろん、練習後の飲み会にも一生懸命。ポイントを貯めて「ハワイへ行くのだ」と張り切っています。

そんな戸田響の新しき伝統に「気合入れ」というものがあります。本番直前まさしく「気合い」を入れるのですが、エキストラさんを巻き込みつつも、毎回違うネタに大変好評を頂いています。

団員の子供たちも増え、おむつが取れないうちから来ていた子供も今では幼稚園。最近では子供同士の「付き合い」もあるらしく、練習の後にある飲み会に「今日は『庄や』に行くう?」などと誘い合っています。

これで戸田響の将来は安泰だ、と胸をなで下ろす今日この頃です……。

戸田響ホームページ <http://www.tky.3web.ne.jp/~waraya/>

～今後の予定～

- 11月3日(火・文化の日) 第25回記念定期演奏会 マーラー「巨人」他
- 99年1月24日(日) 第16回市民コンサート
- 5月23日(日) 第26回定期演奏会 モーツァルト「ハフナー」他

